

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 平成26事業年度の業務実績に関する評価結果の概要

大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会
(事務局：大阪府財務部行政改革課)

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所の各事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法に基づき、大阪府地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員会による評価を受けることとなっており、平成27年9月2日に開催された平成27年第4回評価委員会において、平成26事業年度の業務実績に関する評価結果が決定されました。

全体評価 「全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している」

4つの大項目全てにおいて、A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。

大項目	評価					主な判断理由・特記事項
府民サービスに係る技術支援の実施と情報発信	S	A	B	C	D	例年以上の件数の技術相談に応じたこと、法人の研究成果で新たな府施策に反映されたものが多くあったこと、多数発生した緊急事象について迅速・的確に対応したこと、省エネ・CO ₂ 相談で目標数を大きく超えて対応していること、担い手育成を強化し、今後の農業大学校の発展を見据えた取組を実施していること、様々な媒体や機会を通じて研究所の成果・取組の発信に努めたことなど、計画どおりの進捗が認められた。
技術支援の基盤となる調査研究の実施	S	A	B	C	D	技術ニーズの聞き取り調査等を年度計画に基づいて順調に実施していること、研究成果が全国的にも高い評価を受けたこと、農薬を減らすことや薬剤耐性をもった害虫への対策などにおける成果が順調に進捗し、成果普及の段階に至っているものが多くあること、大阪産（もん）を利用した新たな商品開発の支援などの取組を進めていることなど、計画どおりの進捗が認められた。
研究業務の質的向上	S	A	B	C	D	調査研究資金への積極的な応募・採択を通じて培われた調査研究の成果を事業化に結び付け、さらに、そのための研究者の育成にも努めていること、調査研究の評価がいずれも高評価であったこと、府や他機関との連携による業務の質的向上に年度計画に基づいて順調に実施していることなど、計画どおりの進捗が認められた。
業務運営、組織運営、財務内容等の改善と効率化	S	A	B	C	D	職員のプロパー化、職員採用や任期付職員の活用、経費執行状況の点検、施設整備などにおいて、計画どおりの進捗が認められた。

※評価区分 S：特筆すべき進捗状況

A：計画どおり

B：おおむね計画どおり

C：計画を十分に実施できていない

D：重大な改善事項あり